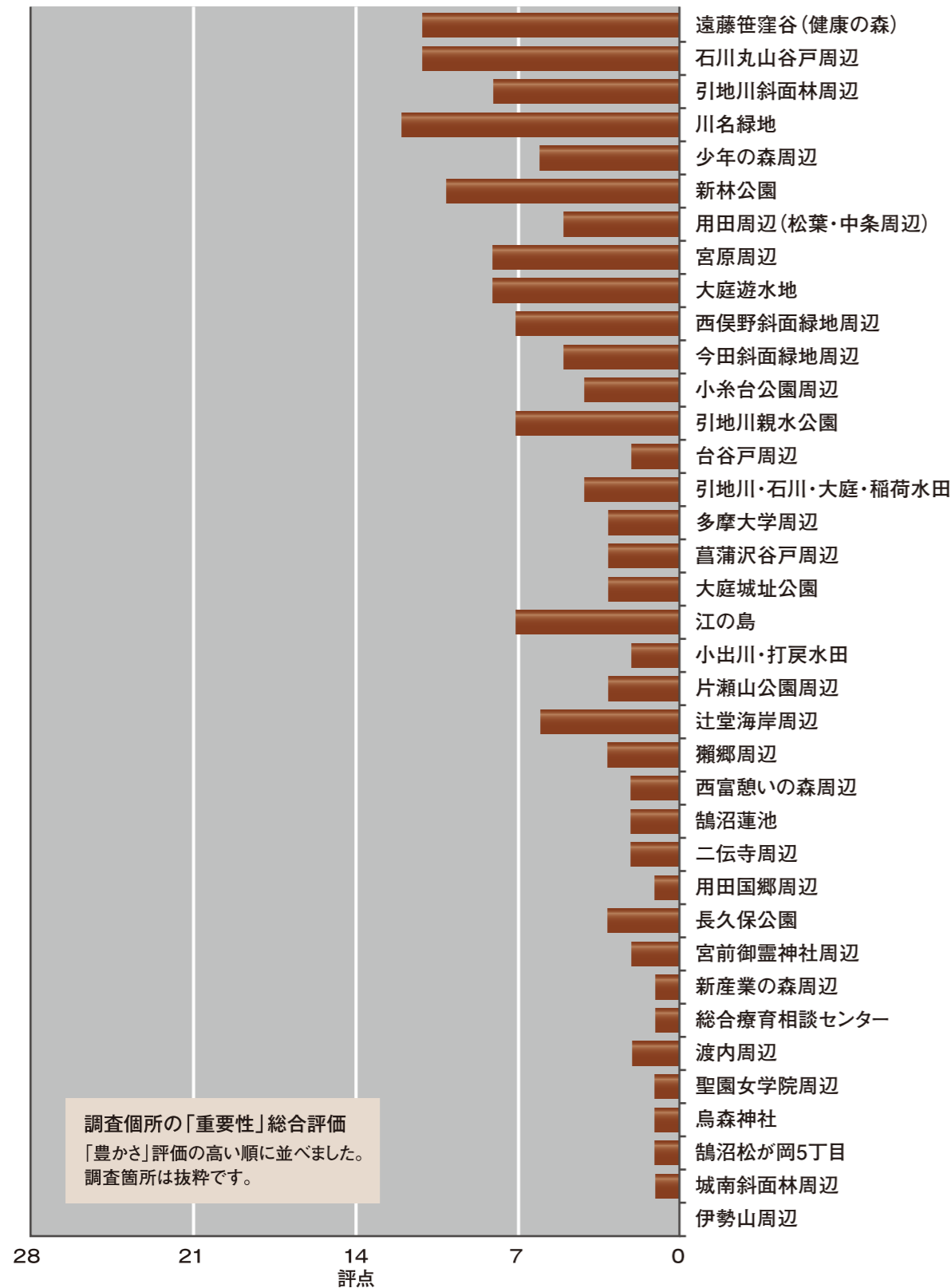


5・1・2 「重要性」の評価

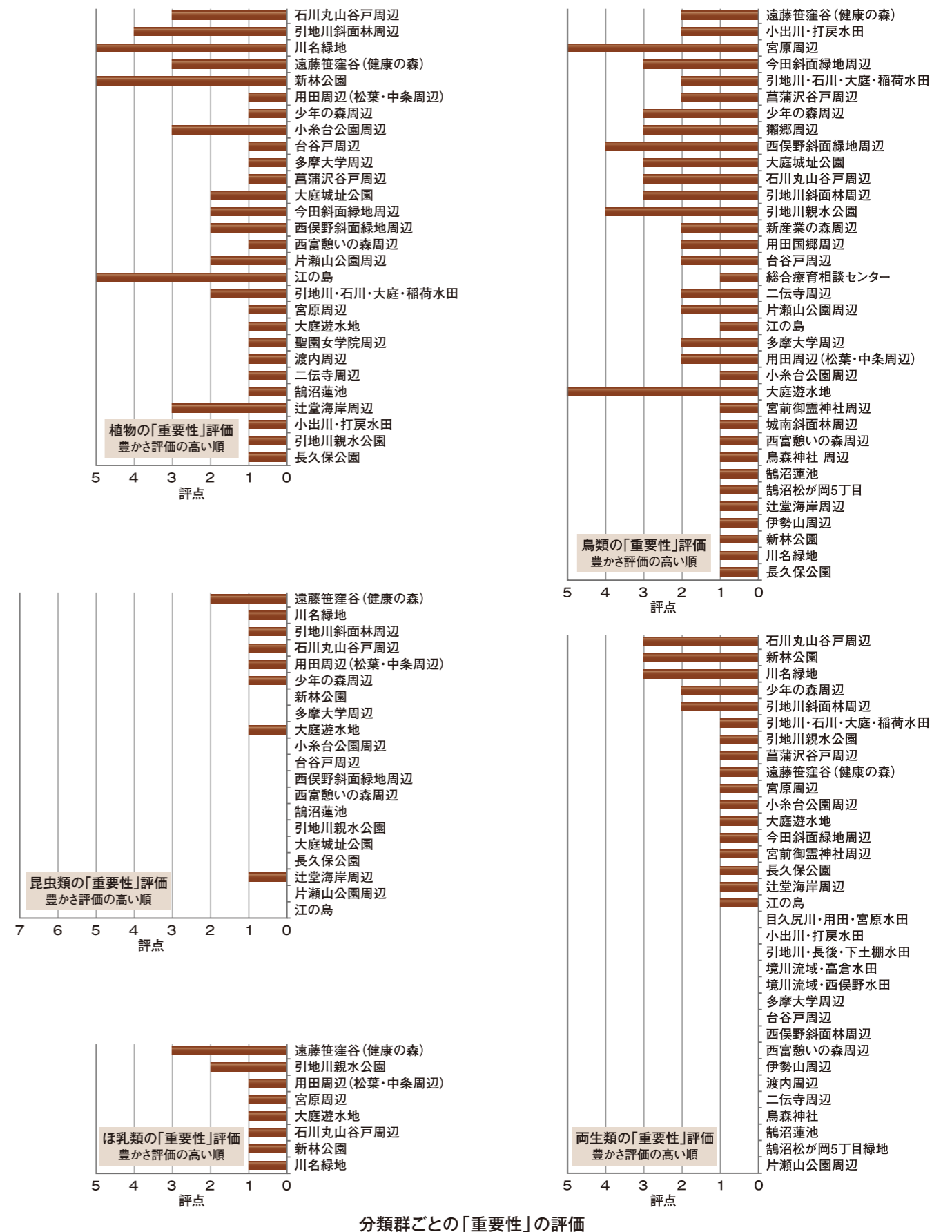
総合評価

分類群ごとの評価を合わせた調査箇所の総合評価をグラフで示します。「重要性」の評価結果は、「豊かさ」評価が高い順に並べてあります。「重要性」で高評価を得た調査箇所には、「豊かさ」評価でも高評価を得た谷戸や斜面林のほかに、江の島、辻堂海岸、大庭遊水地など特殊な環境のある場所が加わり、そこが生きものにとってかけがえのない大切な場所であることがわかります。一方、「豊かさ」で高評価を得て、生きものの棲家として豊かな環境があることが示された調査箇所の中には「重要性」で評価が低かった場所があり、そこでは何らかの理由で環境が荒廃していることがうかがわれます。



分類群ごとの評価

分類群ごとの評価結果を下に示します。各分類群の豊かさ評価が高い順に並んでいます。植物や昆虫類では海岸の要素を含む場所が高い評価を示しています。鳥類では水辺や河川を含む場所の評価が高くなりました。(調査箇所は分類群ごとに異なります)



分類群ごとの「重要性」の評価